**A0-0（本ファイルを原稿として利用する場合は，この行は削除せずに文字のみ消去してください）**

日本人間工学会関西支部大会講演論文執筆要項

### Abstract Format of Japan Human Factors and Ergonomics Society *Kansai* Branch

○人間太郎\*，関西花子\*\*

\*関西支部大学工学域　\*\*エービーシステムズ

## NINGEN Taro\*, KANSAI Hanako\*\*

## \*School of Engineering, Kansai-Branch University, \*\*AB Systems Co. Ltd.

1. 用紙

　用紙はA4縦置きとします．余白は上20 mm，下25 mm，右20 mm，左20 mmとし，演題名，氏名および所属は段組なし，本文は2段組として下さい（厳守）．

2. 体裁と書体

　演題番号表記のため，演題名の前は1行空けてください（厳守）．

　日本語の演題名は「ゴシック体」14ポイント，氏名および所属は「ゴシック体」12ポイント，英文の演題名は「Arial」12ポイント，英文氏名および所属は「Arial」10.5ポイント程度としてください．和文では，できる限り「等幅フォント」をご使用ください．

　発表者が複数の場合には口頭発表者氏名の前に「○」を付けてください（和文のみ）．

　本文中の章，節，および，図表の番号および題名は「ゴシック体」，本文は「明朝体」とし，章題は10.5ポイント，他は10ポイントとしてください．図表番号は「**太字**」とし，図の番号と題名は図の下，表の番号と題名は表の上に記載してください．図表番号は以下に示すように，図1，図1-3などとしてください．

　行間隔などは，原稿の量に応じて，適宜変更して差し支えありません．

**図1**　図の題名

3. ページ数

　一般講演は，1テーマにつきA4版**2**枚または**4**枚とします．企画セッションは，支部大会事務局の指示に従ってください．

4. 参考文献について

　本文中での参考文献の引用は，引用箇所に1)，2)　などと番号を付し，本文の末尾に列挙してください．（記載例参照）

5. 提出について

5-1. 提出方法

　作成した原稿をグレイスケール（白黒）でPDFに変換し，WORDで作成した原稿と共にメール添付で事務局にお送りください．紙に印刷して，図が鮮明に判別できることを確認してください．また，特殊なフォントを使われた場合は，PDFに変換する際に，フォント埋め込みをしてください．なお，PDFファイル作成やメール添付送付ができない場合は，事務局にご相談ください．

5-2. 論文の二次利用に関する承諾書

　所定の承諾書に必要事項をご記入いただき，論文原稿と合わせて提出して下さい．

5-3. 提出期限

**2022年11月1日（火）**とします．期限に遅れた場合には印刷されない場合があります．

5-4. 事務局

　原稿の送り先（E-mail）および事務局連絡先は表1のとおりです．

5-5. 受領の確認

メールで原稿受領の連絡をします．1週間経っても連絡がないときは，メールあるいは電話で事務局にお問い合わせください．なお，PDFの文字化けや不明点がありましたら，メールにて問い合わせます．

**表1**　原稿送付先・連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| 送り先 | E-mail:jesw2022.taikai@socio.kindai.ac.jp |
| 連絡先 | 2022年度日本人間工学会関西支部大会事務局 |
| 〒577-8502大阪府東大阪市小若江 3-4-1近畿大学総合社会学部 佐藤研究室（担当：佐藤） |
| TEL: 06-6721-2332 (内)3272  |

5-6. 倫理面への配慮

　「人を対象とした研究」において，倫理面への配慮が必要な投稿論文については，インフォームド・コンセント取得，所属機関の倫理委員会の承認等について記載することが推奨されます．

6. おわりに

　この文書（ファイル）は，以上の原稿執筆要項に則ってMicrosoft WORD 2013で作成されています．本ファイルを原稿として利用する場合は，赤字のところを消去してください．

参考文献（記載例）

1. 著者: 表題, 雑誌名, Vol. 3, No.2, pp.1-10 (2001).
2. 著者: 書籍名, pp.1-10, 出版社 (1999).